

学校法人浪越学園

日本指圧専門学校同窓会



# 会報

第17号

発行年月日 平成10年3月31日

発行人 会長 藤井 正弘

編集者

日本指圧専門学校同窓会

東京都文京区小石川2-15-6

〒112-0002 TEL 03-3813-7354

題字 山内貞四郎



平成10年度 第42期 入学式 (H10.4.5) 式辞を述べられる校長先生

## 学校法人 浪越学園 日本指圧専門学校 平成10年度 第42期入学式

平成十年四月五日(日)午前十時本校五階講堂において、日本指圧専門学校第四十二期入学式が厳粛のもと挙行され、この日は天候にも恵まれ、新入生の前途を祝福するようでした。校長先生は式辞を次のように述べられました。

日本指圧専門学校に入学された皆さん、本日はまことにありがとうございました。皆さんは日本指圧専門学校の第42期生として、多数の応募者の中から、特

やりの心を現わしております。また、庄せば生命の泉湧く、とは、人間の身体に本来備わっている自然治癒力を指圧によって喚起できるということを現わしております。

本校は、指圧のスペシャリストの養成校であり、日本国内のみならず、全世界においても定評のある学校であります。本日より、本校の優秀な教授陣によりまして、指圧のメカニズム、医学的な知識や技術の修得と向上に向けての教育が始まります。切磋琢磨という言葉がござい

ます。石や玉も磨けば磨くほどその輝きを増し、美しくすぐれた光を放つということです。

皆さんも、自分自身努力して、友達同士励まし合い、お互いの向上を目指し切磋琢磨して頂きたいと思っております。

ゲートは「最も大切なことは大志を抱き、それを成しとげる技能と忍耐をもつことである」と言っております。

日本も今や高齢化社会を迎え老人医療、福祉に対して、ますます指圧の重要性が高まって来ており、皆様の活躍が期待されるところであります。

指圧は、予防医学であり、またユニバーサル医学です。指圧は人に喜びを与え、自分も喜びに生きることが出来ます。これが真の指圧道と信じております。この3年間、皆様方は健康に充分留意され、高度な医療人を目ざして充実した学校生活を送られるよう心から希望し、御祝いの御挨拶といたします。

本校は、「指圧」の創始者であられます浪越徳治郎先生によって創設され、60年の歴史をもつ日本で唯一の名誉と伝統ある指圧専門学校であります。本校の校歌の一節にもありますように「指圧の心母心 庄せば生命の泉湧く」、これは校訓でもあります。母心とは、親が子を思う無限の愛情といたわりの気持と思

# 日本指圧専門学校第三十九期卒業式

平成十年三月十二日(水)午後三時より「リーガロイヤルホテル早稲田」二階「ダイヤモンド」において、日本指圧専門学校第三十九期卒業式が厳粛のもと挙行された。この日は天候にも恵まれ、又卒業生全員の顔もはれはれとしていた。司会は浪越和民事務局長、浪越満都子副校長の開式の辞、君が代斉唱に続いて卒業証書の授与に移る。この日学窓を出る卒業生は一三六名。浪越徳治郎校長より卒業証書が一人／＼に手渡された。引き続き賞状授与に移り三年間皆勤の五名に満場の拍手と共に賞状が授与され、続いて精勤賞、功労賞、優等賞。特別賞として、東洋療法学校協会賞と医道の日本社賞がそれぞれ授与された。続いて浪越徳治郎校長の式辞、来賓祝詞として元文部大臣鳩山邦夫先生(笹野康俊秘書代読)、山岡祥宏副会長(日本指圧協会)、藤井正弘同窓会会長の祝辞の後祝電が披露された。次に、在校生代表小谷田作夫氏の送辞、卒業生代表大西正悦氏の答辞に続いて、中村和泰氏より卒業記念品(多機能測定器付属コンピューター一式)目録贈呈。「仰げは尊し」、校歌「指圧讃歌」の合唱、浪越満都子副校長の閉式の辞を以って午後四時三十分卒業式を終了した。

記念写真撮影の後、午後五時よりパーティは開始。今年も生バンド演奏の軽快なリズムが流れる中、森田栄二、小此木舞両氏の司会、大西正悦校友会会長のあいさつ、浪越徳治郎校長の祝辞、煙山力文京区議会議員の来賓祝辞の後、藤井正弘先生の乾杯の音頭で祝宴に入る。ホテル自慢のフランス料理のフルコースに舌鼓を打ち、先生を囲んでの記念写真、浪越校長は飲食の間もない程のお忙しさでした。生バンドをバックに青木宏先生の「思い出のサンフランシスコ」を、小林秋朝先生が「昂」をそれぞれ熱唱。突然A組有志による仮装登壇、満都子副校長を舞台上げての見事なダンスを披露した。その後浪越校長、満都子副校長に卒業生より花束贈呈があり、「蛍の光」合唱では、小林秋朝先生の「みんな手をつないで大きな輪をつくらう」の発声で、会場いっぱい大きな輪をつくり声高らかに合唱し、中村和泰氏の閉会の辞でパーティの幕を閉じた。

この後四階に会場を移し第三十九期合同クラス会が立食形式で行われ、大西会長のあいさつの後、沖繩の民族衣装を着飾った小濱香峰子さんの乾杯に続いて、教職員からのプレゼン卜抽選会が行われ、当選のたびに大きな歓声が挙がる。続いてのど自慢が続々登場、カラオケ競演



日本指圧専門学校  
平成9年度第39期卒業謝恩パーティー

平成9年度第39期卒業記念 日本指圧専門学校 (H10. 3. 11)

となり盛り上がる。大盛會裡に午後九時三十分全ての行事が終了し、それぞれ三次会へと流れた。

## 栄誉に輝く卒業生

### 〔皆勤賞〕 三年間

- (A組) 緒方芳彦、横川純夫
- (C組) 青柳 茂
- (D組) 市来 寛、柴田芳市

### 〔皆勤賞〕 一年間

- (A組) 高野賢史
- (B組) 横溝京子
- (C組) 溝口たけ子、和田保、栗田繁好
- (D組) 大西正悦、金子幸正、斎坂京子、杉本泰彦、長谷川昇、藤森くみ子、藤本耕作

### 〔精勤賞〕 一年間

- (A組) 石田 誠、宇田川昌和、黒田隆之、高見純三、二村剛史、星野章夫、三村礼子、櫻 範夫、森田栄二、山本 祥、山崎信子、渡辺英生
- (B組) 倉本大治、白川恵子、芝崎秀樹、柴田ひろみ、鈴木由紀子、増田健男、森田修一
- (C組) 浅香洋一、飯田七蔵、蛇草浩美、関谷進司
- (D組) 鬼沢清子、岡峰有紀、栗原末江、品川康弘、清水智美、外崎真行、田村富士夫

### 〔功労賞〕 学級委員 三年間

- (A組) 横川純夫
  - (B組) 中村庄栄
  - (D組) 押小路康忠、小浜香峰子
- (次ページへつづく)

(前ページよりつづく)

〔功労賞〕 学級委員一年間

- (A組) 天野幸好、森山 繁
- (B組) 玉野栄子
- (C組) 福井元也
- (D組) 大西正悦、蛇草真史

〔功労賞〕 学級委員一年間

- (A組) 宇田川昌和、黒田隆之
- (B組) 星野陽亮、湯口信雄
- 中村和泰、西原一郎
- 柴崎秀樹、勝呂敏之
- 市川昌子
- (C組) 松井利之
- (D組) 外崎真行、気仙洋一

〔優等賞〕 (各クラス3名)

- (A組) 金子孝夫、山本 祥、島崎千佳子
- (B組) 横溝京子、柴崎秀樹、宇田川勉
- (C組) 栗田繁好、青木 茂、溝口たけ子
- (D組) 田村富士夫、長江光一、鬼沢清子

〔特別賞〕

- ◇精勵賞(臨床実習)
  - (A組) 緒方芳彦
  - (C組) 工藤朝子
  - (D組) 大西正悦
- ◇東洋療法学校協会賞
  - (D組) 田村富士夫
- ◇「医道の日本」社賞
  - (D組) 長江光一

★平成九年度の国家試験の合格率は98.5%です。

日本指圧専門学校

第一回学術研究発表会

平成九年十一月六日(木)三時より本校五階講堂において第一回学術研究発表会が開催された。

演題は、

- 一、「青空指圧と今後の在り方」
- 二、「全身指圧による体表温度変化と眠さの誘因について」
- 三、「スポーツ選手における指圧施術効果の測定」

発表者 教員 藤井正弘氏

一、青空指圧報告と今後の在り方

三 A 横川純夫

三十五回を重ねた、伝統ある「青空指圧」の至近三回の報告と今後の課題について、在校生として参加した立場から分析してみたい。

十一時から十四時まで、三時間をかけて約一、五〇〇人の市民を対象にした臨床実習は、我が校であればこそこの行事であり多くの先輩の育ててきた宝である。

学術研究部の発表会の場を借りてこれから益々充実し発展される為の問題点を検討してみた。

第一回学術研究会に発表の機会を与えられました事を、光栄と考えております。

表題「青空指圧の報告と考察」何時 一九七六年十月十日

四、「換気機能と全身指圧一肺活量を指標として」

発表者 教員 大塚俊幸氏

五、「指圧が生体自律神経機能へ及ぼす影響」

発表者 教員 小久保和夫氏

以上五つのテーマのもと一人発表時間十分、質疑応答五分で、司会是小久保和夫先生が担当され、発表は無事五時閉会した。

何処で 上野公園内で浪越徹先生

目的 指圧のPR

許可条件 社会への奉仕

誰が 浪越徹先生

誰が誰に ①学校が市民に指圧を ②学校が学生と市民に指圧と

③学校と学生が市民に指圧を ④学校の学生が市民に指圧を

学校が学生と市民に指圧と実習を…

市民の症状データは絞こむ頭痛、肩凝り、腰痛、その他データ処理にコンピューターを使う。

小林秋朝先生の発案、浪越徹先生の賛同により実現する。

①指圧の良さの普及↓一般社会への啓蒙

②学生の技術の向上↓臨床に伴う施術の質的向上

③社会への奉仕↓「おもいやりの心を育成

④特定の個人又は団体の宣伝に使わない事

⑤コンピュータ化によるデータの蓄積と整理(現在の人力によるデータ処理時間の短縮化

青空指圧の最近の状況 (青空指圧のアンケート回答より)

【参加人数】

項目	第33回	第34回	第35回
受けた人(外国人)	1,581人(42人)	1,943人(60人)	1,291人(26人)
参加学生	131人	173人	148人
平均施術人数	12.1人/学生	11.2人/学生	8.7人/学生

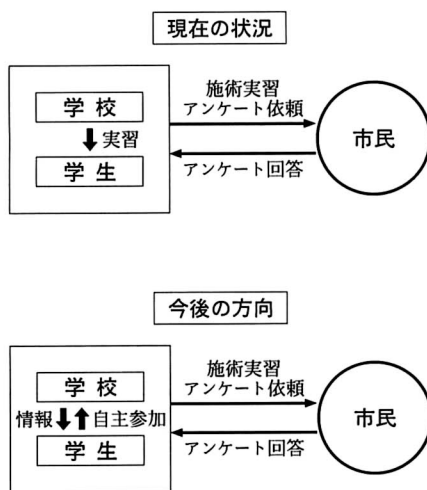
【受けた人の感想】

評価	第33回	第34回	第35回
素晴らしい	17.3%	19.5%	17.7%
とても良かった	58.0%	56.8%	58.8%
良かった	20.8%	18.7%	19.0%
普通	3.9%	5.0%	4.5%

【受けた人の経験度など】

項目	第33回	第34回	第35回
初めて受けた人	41.2%	41.4%	43.2%
勉強してみたい人	34.8%	37.3%	34.4%

青空指圧の流れ



とデータの活用) ①受療者の状況把握 ②学生の状況把握(個人別、グループ別など) ③回数別の変化や傾向を把握する

(3)実施計画と運営の有効性と効率化をはかる(計画)の時点から、学校と学生による共同作業とする。実施にあたっては、役割分担の確立とスムーズな運営。

指圧アンケート(案) 指圧を受けたことがありますか? 1□はい 2□いいえ

現在、又は最近病気の治療を受けましたか? 3□はい 4□いいえ あれば(病名) 現在、次の症状がありますか? 5□頭痛 6□肩凝り 7□腰痛 8□その他( ) 9□男 10□女 11□国籍は? ( ) 12□お住まいは? ( ) 13□お名前は? ( ) ◎受けた結果は? 14□素晴らしい 15□とても良かった 16□良かった 17□普通 18□施術者、学年、クラス( )

## 二、全身指圧による体表温度の変化と眠さの誘因について

### 三A 金子孝夫

今年（平成九年度より、小久保和夫先生を中心に我々三年の有志により指圧研究会がスタートしました。発表に先立ち会長の高野さんよりメンバーの紹介を終了後発表に移りました。

〔シーン1〕 今回の発表は「全身指圧による体表温度の変化からの効果の持続」と「指圧の誘眠作用」についての内容について理論的な検討と仮説を述べられた。この指圧の生体機能に關しての説明（七つの生体機能を読みあげる）。このような大きな課題に対して、いかに理論的解決をあたえられないと説明。実験事実から、解剖学及び生理学の面から矛盾を生じない理論をもとに仮説をたてその仮説をより強固にしてゆくことで、理論的裏付けを目的として成果を積み重ねてゆく必要がある。

〔シーン3〕 全身指圧による指圧効果（代表温度で判定）の継続について

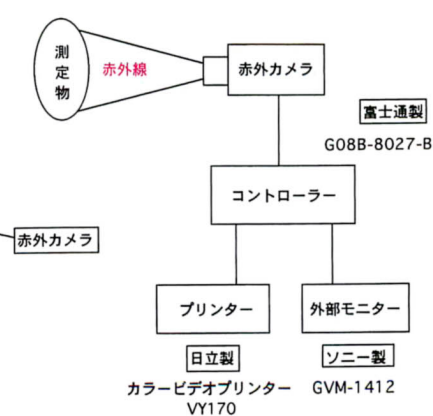
サーモグラフィーで測定を始めて解ったことですか、20才前の若い人やスポーツマンのように生体機能が活発な者は、常時体表温度が高めであり、施術ですぐに上限値となるので変化が解りにくいということ。それで中高年者を対象に測定。二人についての測定は十分間安静状態にしてから施術前に測定、及び施術直後から十分間隔で五十分後迄測定し、効果の持続を確認した。ここでは、スペースの関係で四十分後迄しか表示してませんが五十分後も効果は持続しています。注目していただきたいのは、直後の身体全体の温度上昇の大きさと、予想していなかったことですが、三十分後迄の再度の温度上昇という現象です。我々は、指圧施術の効果の持続は漸減曲線を描くものと予想していたが、三十分後に再びピークが現れる測定結果となった。

をたどるものと考えていた。しかし、施術を受けたものは、多くの場合施術直後から三十分後に再び体表温度が上昇する。これは予想外のデータであり解析はできていない。ただ生理学教科書の短期及び長期の動脈圧調節機序で、初期は自律神経系の反応による漸減曲線を描くものだが、数分後からは内分泌系の反応が加わってくる。そして内分泌系の反応は約三十分後にピークに達し、漸減曲線を描いてゆく。これから判断して、指圧の効果は思っているより遥かに複雑であり、自律神経だけでなく、内分泌系の作用も加わっており、さらに遅延効果のある作用も考えられるのではないだろうか。（鍼などより、遥かに複雑な機序で効果が出るのではないか）

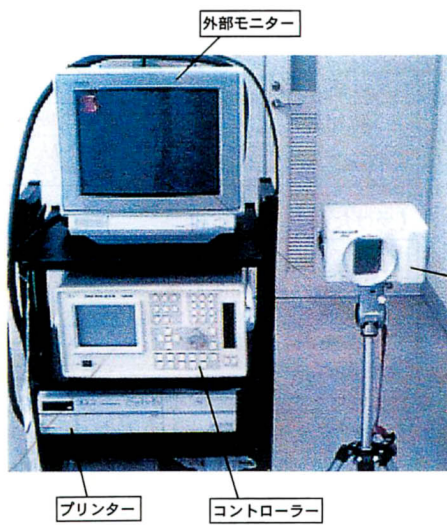
えられるので、徐脈と血圧低下傾向が現れるはずであり、体液循環が促進されるとは考えにくい。そこで細胞での代謝促進の機序という仮説をたてて、この現象を説明してみます。表の下のフロー図に従い、指圧安静時でも内呼吸の促進と物質交換の促進がおこりうるし、その結果は体液循環の促進と一致するので、循環の促進と同等の効果となる。また、安静時では代謝も最も低レベルとなるから、内呼吸の促進と物質交換の促進に寄与しているものと考えられる。

- 〔シーン1〕 指圧と生体機能
- 一、皮膚機能の活発化
- 二、筋組織の柔軟化
- 三、体液循環の促進
- 四、神経機能の調節
- 五、内分泌の調節
- 六、骨格の矯正
- 七、消化器系の正常化

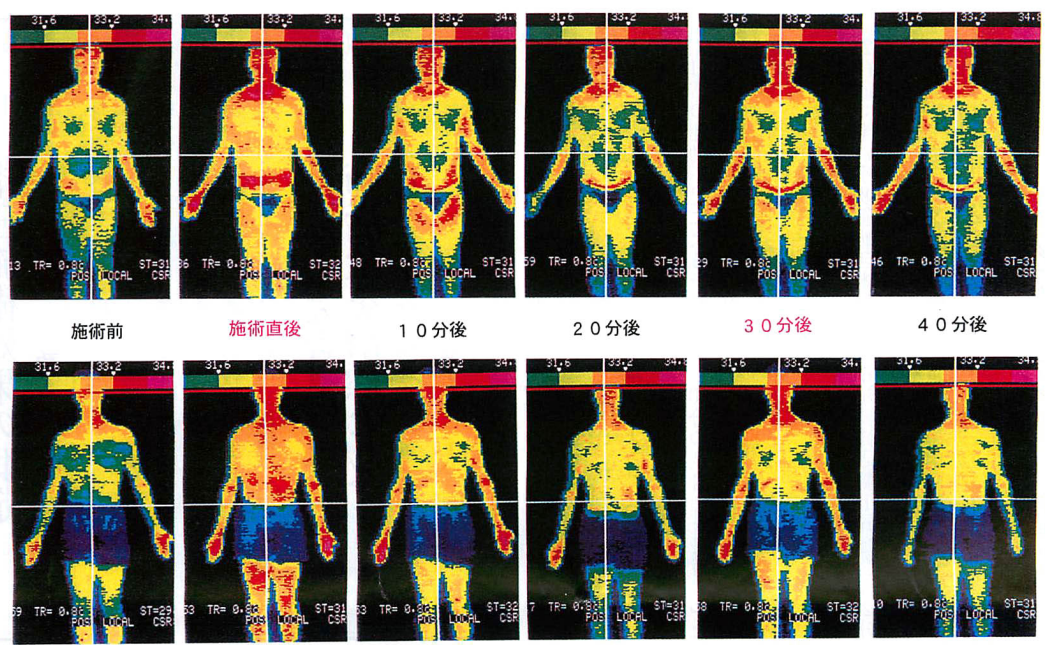
### 〔シーン2〕



サーモグラフィー測定のプロックダイアグラム

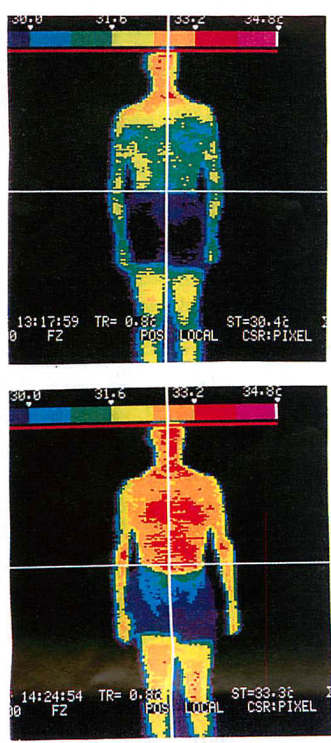


〔完全図解指圧療法(浪越徹著)より抜粋〕



〔シーン3〕  
全身指圧操作による  
体表温度の時間的变化

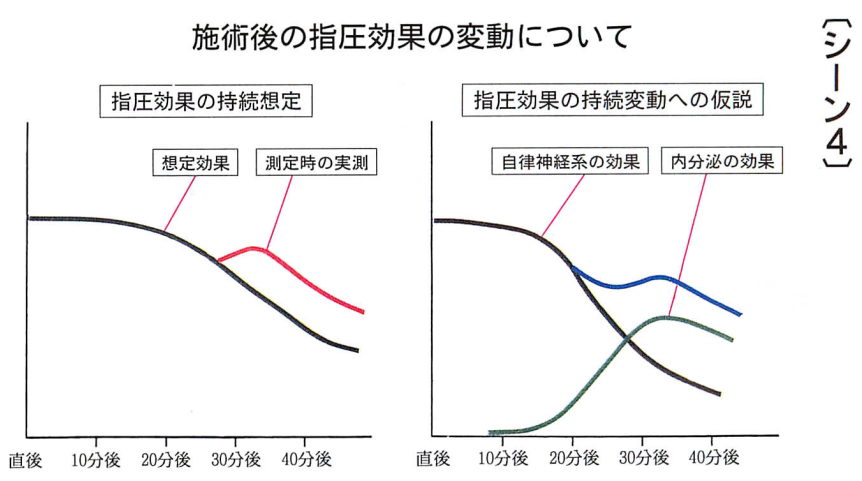
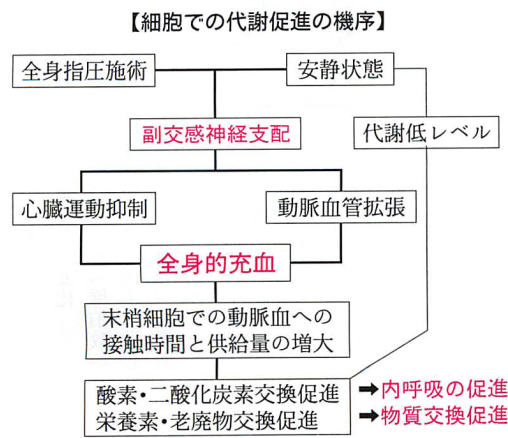
上段：60歳・男性  
下段：48歳・男性  
平成9年5月31日測定  
於：第1実技室



〔シーン5〕  
体表温度上昇の機序と体液循環の促進について

→拍動増加・血圧上昇＝内呼吸の促進・物質交換の促進

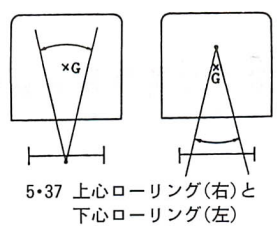
運動時	交感神経支配	心臓運動促進	血管収縮
安静時	副交感神経支配	心臓運動抑制	血管拡張



指圧施術による〔眠り〕の誘導とその種類

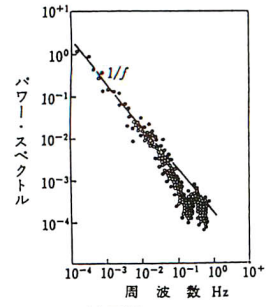
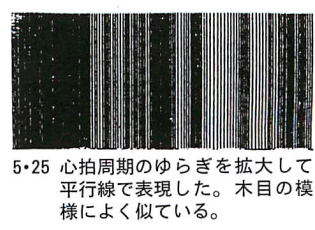
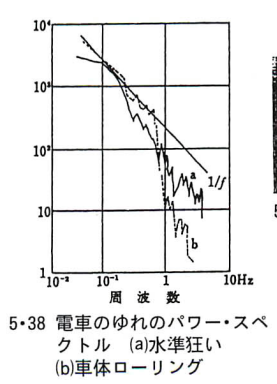
【睡眠の種類】

傾眠	安静・閉眼により、最初はα波が現れしばらくするとθ波にかわる。ウトウトした状態、周囲の音などに反応してα波に戻ることもあり。
浅睡眠	寝息を立て始めると紡錘波が現れて、紡錘波睡眠という浅い眠り状態。



【指圧による誘眠効果】

傾眠に導く指圧効果	単調な刺激の連続繰り返しによる、覚醒水準の低下傾向。感覚を司る脳の部分が緊張し過ぎて疲労するため。
浅睡眠に導く指圧効果	受け方に対する「1/fゆらぎ」に近似した刺激により、快い感覚から眠気を催す。



〔参考資料の出典〕武者利光著「ゆらぎの世界」自然界の1/fゆらぎの不思議、講談社：BLUE BOOKSより引用

### 三、スポーツ選手における指圧施術効果の測定

教員 藤井正弘

昨年五月に(独)東洋療法学校協会は、「ヨコハマ・スポーツウェーブ'97」に参加し、スポーツ選手及びスポーツ愛好家に対する東洋療法の、学術研究パネル展示と体験を行いました。当校は

サーモグラフィを使用し、指圧前後の皮膚温度変動を測定し結果を今後の指圧治療に役立てるべく分析しました。これは同窓会報(第十六号)に掲載しましたので省略させて頂きます。

### 四、換気機能と全身指圧

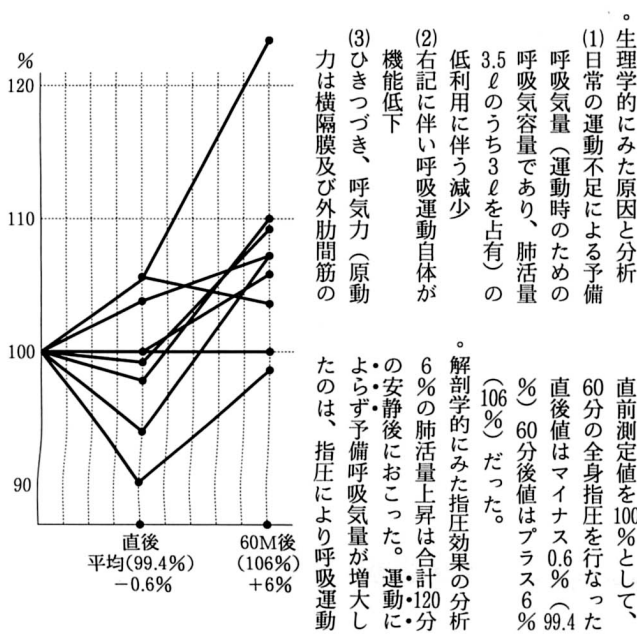
―肺活量を指標として―

教員 大塚俊幸

(1)現代人の肺活量は低下している。20代から60代の健康な男女20人の測定値の平均は正常値に比べ「マイナス4.5%」だった。

(2)指圧による肺活量の変動

直前測定値を100%として、60分の全身指圧を行なった直後値はマイナス0.6%(99.4%)、60分後値はプラス6%(106%)だった。



生理学的にみた原因と分析

(1)日常の運動不足による予備呼吸量(運動時のための呼吸気容量であり、肺活量3.5ℓのうち3ℓを占有)の低利用に伴う減少

(2)右記に伴い呼吸運動自体が機能低下

(3)ひきつづき、呼吸力(原動力は横隔膜及び外肋間筋)

解剖学的にみた指圧効果の分析

6%の肺活量上昇は合計120分の安静後におこった。運動によらず予備呼吸気量が増大したのは、指圧により呼吸運動

阻害因子が除去されたと考えられる。

(1)呼吸運動の神経路

横隔膜路A延髄呼吸中枢

(B)頸髄前角細胞

(C)横隔神経

外肋間筋路A延髄呼吸中枢

(D)胸髄前角細胞

(E)肋間神経

右記において頸部肩上部の指圧はA Bの栄養血管である椎骨動脈の圧迫による虚血(神経細胞はわずかな虚血にも弱い)を解消できる。

また、肩甲間部、肩甲下部の指圧はDの栄養血管である脊髄動脈の虚血を解消出来る。又C Eの圧迫も解消出来ると思われる。(運動神経は圧迫に弱い)

(2)胸郭の拡張拘縮

日常の呼吸運動はほとんど延髄の自発的インパルス発生(心の洞房結節ペースメーカー細胞に類似)による頸胸髄の「反射」による横隔膜外肋間筋の収縮(吸気弛緩(呼吸)で成立する。呼吸運動機能低下はまず呼吸(筋は全て弛緩にも血液(ATP)を要する。)を直撃する。つまり、横隔膜下降(収縮したまま弛緩が充分できない)及び胸郭挙上拡張(外肋間筋弛緩不足)が拘縮を発生する。右記において肩甲間部、肩の下部、胸部の指圧は胸椎と肋骨との関節(胸肋関節)を矯正し、かつ肋軟骨の骨化予防も出来る。

(3)肺活量低下症状の放置

(1)日常から呼吸補助筋(斜角筋他)により代償させるため、それらはひどく硬結する。

(2)肺胞の拡張変性(肺気腫)を進行させる要因の一つに

### 五、指圧が生体自律神経機能へ及ぼす影響

教員 小久保和夫

I、緒言

指圧療法原理(加藤普佐次郎著)によると、指圧の効果により脈拍数、呼吸数いずれも減少したとある。これは指圧が副交感神経刺激であるからだと思われている。今回指圧を行うことで、本当に脈拍数、呼吸数が減少するのか、又最近流行のクイックマッサージ(指圧)も念頭に入れ、全身指圧だけでなく座位指圧についても実験を行った。

四、実験方法

被検者を五分十分安静にした後、脈拍数、呼吸数を測定し全身指圧及び座位指圧を行った。次に施術後五分、十五分、三十分(全身指圧のみ)の脈拍数、呼吸数も同様に測定した。なお押圧の強さは一定とし、漸加漸減で一点庄三秒を原則として行った。

なる。

(3)80才男子は肺活量1.7ℓ残気量2.8ℓであり、原因疾患は慢性肺気腫症と考えられ、それは早期予防の実行により軽減が期待出来る。

Ⅲ、結果

一、脈拍数の変化

全身指圧後の脈拍数の経時変化を表1、図1に示した。八名の平均値は、施術前75回/分に対し、術後五分では66回/分、術後十五分では64回/分、術後三十分では64回/分となり、施術前と比較し、9/11分の減少が見られた。又術後三十分でも減少状態が持続しているのがわかる。座位指圧後の脈拍数の経時変化を表2、図1に示した。

8名の平均値は、施術前79回/分に対し、術後五分では78回/分、術後十五分でも78回/分となり、施術前と比較し、1回/分の減少がみられた。

二、全身指圧後の呼吸数の経時変化を表1、図1に示した。8名の平均値は、施術前16回/分に対し、術後五分では12回/分、術後十五分では12回/分、術後三十分では12回/分となり、施術前と比較し3/4回/分の減少がみられた。

表1 全身指圧後の呼吸数、脈拍数の経時変化

被術者	K Y ♀		S K ♀		K H ♂		S U ♂	
	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)
施術前	18	64	17	86	16	79	19	91
術後5分	16 (-5)	58 (-6)	13 (-4)	81 (-5)	13 (-3)	63 (-16)	18 (-1)	68 (-23)
術後15分	13 (-5)	56 (-8)	13 (-4)	78 (-8)	12 (-4)	61 (-18)	20 (+1)	68 (-23)
術後30分	15 (-3)	54 (-10)	13 (-4)	74 (-12)	10 (-6)	60 (-19)	20 (+1)	76 (-15)
被術者	M K ♂		U K ♀		H K ♀		M N ♀	
	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)	呼吸数(1分間)	脈拍数(1分間)
施術前	11	60	19	73	14	72	12	73
術後5分	11 (0)	58 (-2)	11 (-8)	53 (-20)	11 (-3)	73 (+1)	6 (-6)	71 (-2)
術後15分	12 (+1)	56 (-4)	10 (-9)	58 (-15)	12 (-2)	70 (-2)	11 (-1)	67 (-6)
術後30分	9 (-2)	58 (-2)	10 (-9)	58 (-15)	11 (-3)	63 (-9)	11 (-1)	69 (-4)

平均値  $\bar{x}$  (n=8の平均値)

	施術前	術後5分	術後15分	術後30分
呼吸数(1分間)	16	12 (-4)	13 (-13)	12 (-4)
脈拍数(1分間)	75	66 (-9)	64 (-11)	64 (-11)

( )内の数字は施術前との比較の値である。

表2 座位指圧後の呼吸数、脈拍数の経時変化

被術者 時間	T Y ♂		H H ♂		M K ♂		Y K ♀	
	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)
施術前	16	82	16	73	23	83	16	63
術後5分	15 (-1)	76 (-6)	16 (0)	74 (+1)	17 (-6)	85 (+2)	14 (-2)	65 (+2)
術後30分	17 (+1)	85 (+3)	16 (0)	69 (-4)	19 (-4)	84 (+1)	14 (-2)	60 (-3)

被術者 時間	T K ♂		H K ♂		N T ♂		K H ♀	
	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)	呼吸数 (1分間)	脈拍数 (1分間)
施術前	20	89	22	88	12	68	14	88
術後5分	15 (-5)	85 (-4)	19 (-3)	88 (0)	11 (-1)	65 (-3)	12 (-2)	83 (-5)
術後15分	15 (-5)	82 (-7)	20 (-2)	90 (+2)	13 (+1)	69 (+1)	13 (-1)	83 (-5)

平均値  $\bar{x}$  (n=8の平均値)

	施術前	術後5分	術後15分
呼吸数 (1分間)	17	15 (-2)	16 (-1)
脈拍数 (1分間)	79	78 (-1)	78 (-1)

( )内の数字は施術前との比較の値である。

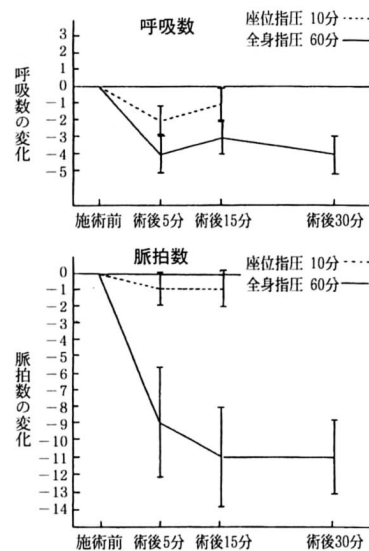


図1 指圧施術後の呼吸数、脈拍数の経時変化 (表1,2の平均値をグラフにした。±はSEを表す。)

た、又術後三十分でも減少状態が持続しているのがわかる。座位指圧後の呼吸数の経時変化を表2、図1に示した。八名の平均値は、施術前17回/分、術後五分では15回/分、術後十五分では16回/分となり、施術前と比較し2回/分の減少がみられた。なお図1は、脈拍数、呼吸数の平均値をグラフに表したもので、経時変化は施術前との比較である。

IV、考察  
呼吸は激しい運動などの際には呼吸運動が高まり、より多く

# 日本指圧専門学校

## 同窓会通常総会

日本指圧専門学校の平成九年  
度通常総会(講演、懇親会含む)  
は六月八日(日)茗溪会館において  
開催された。出席者は来賓、準  
会員(在校生)を含めて九十余  
名、定刻十時司会幹事長小久  
保和夫氏(30期)、厳かに本年度同  
窓生物故者23名の氏名が読みあ  
げられ一分間の黙祷が捧げられ  
たのち、第一部総会が開始した。

開会の辞は青木 宏副会長(9期)  
君が代斉唱藤井正弘会長のあい  
さつ、次いで浪越学園理事長浪  
越徳治郎先生からごあいさつを  
頂戴、日本指圧協会副会長山岡  
祥宏氏の来賓代表のご祝辞、つ  
づいて議長団選出、司会者一任  
の声で浜田 洋(9期)、中村健一  
(9期)、塩野泰利(9期)の三氏が選  
出された。議長団着席後簡単に

自己紹介があり議事に入った。  
①平成八年度事業報告、小久保  
和夫幹事長(30期)、①平成八年度  
会計決算報告、豊田佳男(30期)、  
③平成八年度監査報告、相沢君  
江(1期)、④平成九年度事業計画  
案、小久保和夫氏、⑤平成九年  
度会計予算案が全員拍手で承認  
採決され総会は無事終了した。  
記念講演は学習院大学教授(本  
校講師)川口 洋先生の「ドイ  
ツ文化の特性について」講演さ  
れました(講演内容は 頁に記  
載されていますので熟読願いま  
す。

ら、浜田 洋(9)、坂東茂雄(30)、  
豊田佳男(30)、松本喜照(30)の司会  
で開会。乾杯は副校長浪越孝先  
生の音頭で宴に入った。会員の  
歌、踊り準会員も自慢の喉を披  
露、先輩と談笑、親交を深めな  
ごやかなひとときを過ぎ、校歌  
「指圧讃歌」を全員で合唱、最  
後に万才三唱で定刻十四時閉会  
となりました。会員の皆様平成  
十二年は母校創立六十周年を迎  
えますので今後共よろしくご支  
援の程お願い申し上げます。



川口 洋先生

### 記念講演 ドイツ文化の特性について

学習院大学文学部教授

一、川口先生の経歴  
(1)約三十年前一年半ばかりドイ  
ツに留学された。  
当時は一回の渡航に対し三百  
ドルまで持出しが許可された。  
(その頃為替レートは一ドル  
三六十円であった)又一マル  
クは一〇〇円であった。現在  
は七十円。又海外に行くのは  
珍しい時代であったので、大  
げさな歓送迎会が行われた。ミュ  
ンヘン大学に、ついて勉強し  
たい先生が居られたのである。  
(2)ミュンヘンは南ドイツの中心  
地であり、ビールでも有名で  
あるが実のところあまり美味  
しくない。地ビールは二〇〇

種類位あるが、その内レーベ  
ンブロイは有名で、日本の大  
手会社が輸入している。小さ  
な醸造場で造ったものの方が  
口あたりが良い。  
恩師の上田俊郎先生は、一橋  
大の教授であり、「ビール博  
士」の異名を持っていた。N  
HKテレビでビールの銘柄を  
伏せておいて当てるクイズ番  
組があり、先生はこれに出て  
おられた。しかし先生の的中  
率は六本中三本位であった。  
先生は羽田空港で売っている  
ビールは輸出用であると言っ  
ておられた。又ビールはグラ  
スを飲み干すまでに中つぎす

ると美味しくないと云うのが  
先生の持論であった。しかし  
先生のグラスにそっと中つぎ  
しても気付かなかったので、  
この主張もあまり当てにはな  
らないと思つたそうです。  
二、川口先生が本日の講演をお  
引き受けられるに至った経緯

(1)先生はドイツに留学当時二ヶ  
月に一回位日本から定期的に  
品物を送って貰っていた。そ  
の中味は缶に入れてあり、日  
本食品や雑誌であった。たま  
たまその中に「文藝春秋」が  
入っていた。そこに浪越徳治  
郎先生の寄稿が掲載されてい  
た。それは指圧でマリリン。  
(次ページへつづく)

〔前ページよりつづく〕

「前ページよりつづく」  
「やって下さい」というお話があった。又当日のこの同窓会総会での講演をして呉れるようにとの依頼を受けた。私はお役に立つことであれ、これまで受けた御恩返しのためで講演することもお引受けした。以上が本日の講演につながったいきさつである。

三、日本と諸外国との特質の違い

(1)日本は島国である。同じ島国でもイギリスとは国情が違っており、その間はオランダ、ポルトガルとの交易のみで他に国交はなかった。

(2)イギリスは、ノルマンジー(フランス)がイギリスを征服して以来フランス王の臣下としてのかたちを取っていた。その後王位をめぐって英仏の間で戦争をした。ジャンヌダルクの物語もこの時代に起こった。

(3)イギリスは欧州において、日本における四国のような存在であった。それに反して日本は独自性があり、固有の文化を生む環境にあった。したがって日本人には日本以外の国の人の考え方が奇異に感じられた。これは日本以外の外国人にとっても同様であった。

(4)韓国人は日常「すみません」とは中々言わない。又日本の青年が韓国の青年をご馳走した場合、その時は勿論韓国青年はお礼を言うが、翌日会

でもお礼は言わない。これは習慣の問題である。このような出来事に出くわした場合、我々はカルチャーショックを受ける。私も自分で体験している納得することがあった。

四、ドイツ人の特質

(1)ドイツ人は頑固である。自分の主義主張に固執する。例えば交通事故を起こしても絶対に謝らない。私は路上で二台の車が追突事故を起こした場面遭遇したことがある。相互にやり合っているのを見て、私は所用の為その場を去った。帰途其の所を通りかかったがまだやり合っている。延べ二時間以上も口論していることになる。日本人の場合なら適当な所で、もういいやと言うことになるのではなからうか。

(2)ドイツは法律の国であり、法を守ることに徹底している。  
①駅なども禁煙であり、レールの上を歩いてはならないことになっている。  
②公園のブランコには「自己の負担において」と注記してある。

(3)デパートでも同様である。エスカレーターで子供が遊んで怪我した場合も、デパート側は責任を負わない。  
④ドイツの北の方は寒い。レストランで外套を壁側に掛けるが、「店側は責任は持たないよ」と書いてある。

(5)健康保険、介護保険などにおいてもドイツが先行している。私はドイツの法律の翻訳

を手掛けたが、その内容は八五十枚にも及んだ。  
(3)ドイツには、ドイツ的徹底性を感じられる。一つの問題について本を三、四冊も書く。何事に対しても予防線を張ることが身についてしまっている。その点日本人は淡泊な所がある。

五、国民性、民族性のメルマー(標識)

(1)当時学習院大学の教授の月給は五万五千円であった。一方ドイツのアレキサンダーは貴族の生まれで、財団を作っており一人当り月十萬円の奨学金を与えていた。日本からドイツへの往復の飛行機料金も申出によって出して貰えた。その他三週間のバス旅行も無料であり、毎年二回の二泊三日の親睦の会も無料である。

(2)最近ドイツ大統領が日本に来た時、フンボルト留学生全員を招待して呉れた。二泊三日で電車はグリーン、あるいは飛行機使用であった。その時のドイツ大統領の挨拶。「三十年間に日本から千人位留学生を招聘した。しかし日本はドイツ人を六十人位しか日本へ招聘しなかった。これはどうであろうか」と。

文部省は留学生などを多人数申請するが、大蔵省が予算を

削ってしまう。大蔵省はなぜ金を出さないのかというと、日本の教育が悪かったのではないかと考えられる。即ち東大の法学部の卒業生、つづいて医学部の卒業生がそれぞれ分野で権力を握っている。

(3)ドイツの大学の歴史は五百、六百年である。日本の場合は一八七七年に神田錦町に東大が初めて出来た。即ち日本の大学の歴史は百二十年位である。フランスのバリの大学は千年代に出来たソルボンヌ大学が最初であるから千年近い歴史を持っている。

(4)日本は明治維新から和魂洋才と称してドンドン欧米の文化を取り入れたが、知識吸収のスピードを上げ過ぎた嫌がある。従って外国文化の表面的なものだけを取り上げた。信長時代フランスシスコザビエル司祭が日本に上陸した。彼はイエズス会の重鎮であり、本部に送った手紙の中で日本人は優秀であると称賛し「これほど優秀な民族を見たことがない」と言っている。その通りで、日本人は素質の良さでは優れたものを持っている。このことは、日本が島国であるという条件によって加速されたものと思われる。

(5)東大と京大の違い  
東大の特徴は官僚の養成であり、京大特に旧京都帝大は自由を重んじた。現在も両者はアンチテーゼと言われる。哲学は東大よりも京大の方が優れている。ノーベル賞受賞者

については、理系はすべて京都系で、利根川博士もその一人である。京大の教育にはフレキシビリティがあり、自由な学風があつて、アットホームなものがあつた。教授の指導の姿勢にこのようなものがあつた。東大では2、3年教授から離れていると弟子の扱いをして貰えない。京大ではそんなことはしない。最近就任した新しい東大総長は、京大出身であり又川口先生の後輩である。しかしこの先生が総長になったからと言って、東大の学風はそう簡単に変わらないであろう。

(6)大学の総長は冠婚葬祭に出ることが好きな人でないと務まらない。しかし総長は大学内のリーダーシップは全く取れない状況になっている。亜細亜大学の学長の江村さんは、理事会で指名されたのであるが、学校の入学試験で一芸に秀でた者を探るといふ方針を打ち出したところ、飛躍的に応募者が増えた。この方はNHKのテレビでギックリ腰にかかったことを話していた。私大の場合は、責任者が文部省に陳情などに行った時ペコペコしなければならぬのである。このように日本には昔から官尊民卑の風習がある。

(7)ドイツ連邦には文部省がなく、各州に文部大臣が居る。従つてやり方も一律ではなく各州によつて違う。川口先生はボンで就職していた時、ミュンヘン大学へ招かれたが、ド

イツでは転職する度に給与が上がる。日本では、年令によつて同一待遇であり、すべて一律である。アメリカ、ドイツでは、能力によつて待遇が異なる。民間企業から研究費を集める力が能力として問われる。

(8)大学の改革について  
亜細亜大学の学長は瀬島龍三氏によつて選ばれたが、学長の意向は学内では通らない。すべて教授会が仕切っている。これは大学の弊害であり大学の改革は要望されてはいるが改革案はなかなかまとまらない。これは一旦温泉に入った者は出たがらないのと同様で現状打破はなかなか難しい。因みに私(川口先生)は改革派である。改革をしなければ折角大学があつても行く意味がなくなる。この点で慶応大学は時代の尖端を行っている。湘南藤沢は大成功である。保守派の人は、「大学の改革には慎重さが必要である」と言う。彼等にとつては今の状況が自分達にとつて快適でさえあればよいのである。ドイツの大学では、伝統的にずっと以前に敷かれた改革路線が続いている。アメリカについては、ドイツ以上に進んでいる。教授なども大学を変わる程箱が付く。

(7)ドイツ連邦には文部省がなく、各州に文部大臣が居る。従つてやり方も一律ではなく各州によつて違う。川口先生はボンで就職していた時、ミュンヘン大学へ招かれたが、ド

六、身近な問題

(1)ドイツの店屋は午後二時に閉店する。また日曜には開かない。キリスト教では日曜日は(次ページへつづく)



〔前ページよりつづく〕

安息日になっているからである。ドイツでは夫婦がショールウィンドを見て歩く。財布は従来男性が握っていた。しかし最近では夫婦共稼ぎとなって状況が変わってきた。

(2)ドイツではお金を使い過ぎないように注意すること。ドイツの中華料理店では、テーブル毎に担当のウェイターが居て、計算もそこでする。おなかの所に大きな財布を付けている。チップは値段の10%位である。しかも用事で呼んでもウェイターがなかなか来ない。

(3)三十年前留学当時は、ドイツではまず住まいが大切で次いで衣食の時代であった。十年前位前にミュンヘンへ行くと中華料理店が繁昌していた。昔は店内の二十五席のうち四席位しかふさがっていなかったものである。時代は住、衣が充分充足されて、食に移ったようである。馴染みの店に入るとジャスマイン茶をご馳走して呉れた。

七、伝統、宗教のこと

ドイツは伝統を大切にす。ミュンヘンのオペラ座は戦争で焼けたがそれを復元した。ドレスデンは戦災で街の80%が廃墟、第二次大戦後東独に属したが、ツリッカー宮殿を作り直して美術館にした。中国も同様に伝統を大切にす。ところが日本は地方の古い城を壊してしまつた。これが日

本人の国民性である。この点外国は祖先のものを大事にする。ドイツの国教はキリスト教である。外国では調査票の宗教欄に「宗教なし」と書くことは、その人の人格を危険視されることになる。

無宗教の間は「何をやるか分からない」と見做される。したがって外国においては個人票の宗教欄には何か書いておくこと良い。外国では宗教教育が道徳教育になっている。日本では新渡戸稲造先生が「武士道」という書物を著して日本の国民性の背景を示唆した。

イタリアでは犯罪が多い。これは光が強いと影が強いという言い方が出来るかも知れない。ニーチェは「神は死んだ。殺したのはお前達だ」と言っている。イスラム圏の人はアラの神を信仰し、又ユダヤ人の中ではユダヤ教が信仰されている。それぞれの宗教のこわさを感じる。

八、指圧、東洋医学

指圧、東洋医学はヨーロッパでも注目されている。西洋医学も限界に近付いて来た。東洋医学と西洋医学はドッキングすべきである。この点についてヨーロッパ人は気付いて来た段階にある。将来的にはドイツにも指圧が進出する予定と聞いている。その時私の今日のお話何かのお役に立てば有難い。



研修ツアー記念講演

最新の外科手術について

杏林大学第一外科教室

医師 中島正暢先生

外科学の進歩には

- 一、病因、病態の理解の進歩
- 二、診断の進歩
- 三、手術法(治療法)の進歩
- 四、栄養学、免疫学の進歩
- 五、集学的治療の進歩が関与している。

まず病因、病態の理解には生化学的アプローチ、生理学的アプローチ、細菌学的アプローチ(消化性潰瘍たとえばH.Pyloriの関与)、そして分子生物学(癌遺伝子など)の寄与などが関与する。

「CSを利用した治療法など」がかなり急速に広がったことである。しかし、これらは依然議論もあるところであり、治療対象が悪性腫瘍の場合には根治性が問題となることである。いかに患者に苦痛を与えないで済むような治療法を展開しても癌組織が残存、または再発の恐れのある場合は最良の治療といえないからだ。

診断の進歩には画像診断の進歩(CT(Helical CTなど)、MRI)の発展、内視鏡診断の進歩(電子スコープ、超音波内視鏡、血管内内視鏡、臍胆管鏡)に加えて腫瘍マーカー(CEA、CA19-9、CA15-3、PIV、KAI1、k-ras、p-53)の発見、普及が関係する。外科医として最も重要と考えられる治療法(手術法)の進歩には、より低侵襲で機能温存の方向性が一般に定められてきたことが挙げられる。例えば従来手術が必要であった疾患に対する Intervention (つまり非侵襲性に治療ができること)として超音波ガイド下の Intervention (HCC に対する PEIT、PTBD、狭窄部拡張、ステント留置、

手術法の進歩にはテクニカルなトピックも存在する。すなわち手術機械、例えば自動吻合器などの手術材料や縫合材料の進歩などが挙げられ、さらにこれらを用いた新しい術式が浸透しつつある。単経ヘルニアに対する Tension free 法や機能温存術式としての自律神経温存大腸癌手術、より Minimally Invasive Surgery として胸腔鏡手術(自然気胸に対するプラ切除)、腹腔鏡手術などがあり特に後者は胆石症では既に標準術式となっている。鏡視下手術の利点として創が小さい、従来の手術に比して侵襲が少ない、術後障害が少ない、入院期間の短縮が可能、などがあげられる。これらは Normal Activity への早期回復を目指すわけ Total として医療費軽減にも直結する。一方、欠点は二次元モ

があり手術機械が腹壁、胸壁に固定されるなどがある。鏡視下手術の未来には立体腹腔鏡、触覚センサーの開発、手術ロボットの作製、導入さらに遠隔地でも無人で治療が展開できるシステム(Telepresence Surgery)などがあるが詳細は次回以降にする。(最新の手術方法に関するビデオを上映して講義を締めくくります)



▶モニターで講演される中島先生

# キョロ研修旅行に参加して

二十八期生 畑中糸美

日頃のあわただしい生活からの解放と、生きる事の原点に心を寄せ、出発前夜は嬉しさのあまり睡眠不足となる。

平成十年一月二十六日(月)

〈一日目〉

日本指圧専門学校同窓会主催で一月二十六日から二泊三日で始まりました。東京国際空港に仲間達が笑顔で集まるたびに、ホットした気分になる。先週ドカ雪が降って、天候が乱れていたの心配だったが、平常通り一時間半で千歳空港に到着する。昨年とは違いスッポリ雪に包まれ、マイナス16℃と聞くなり鼻や指先がチクチクしみるような痛みを感じる。一路キョロへ向う車窓から、「うさぎが、きつねがいて!!」と聞こえてきたが、見失ってしまう。いよいよ懐かしいホテルピアノの外観が見えてきた。第二の故郷のような感じで、両親を迎えてくれようなぬくもりを感じる。昼食後自由行動なので、すぐにリゾートプール・温泉・サウナ・露天風呂に入り、浪越指圧を受けリッチな気分でした。たちまち時間が過ぎ去る。六時三十分から宴会ということで、なにしろ食べました。体重のことすらわすれてしまいつめこむというのは古い人間と言えませんか。ゲーム、その他。景品を沢山頂きま

した。休む間もなく引き続き、また「飲み放題・食べ放題」のカラオケ喫茶です。夜十一時まで歌う、踊る。輪になってスクラム組んで、足を上げ、汗がピンピン飛び散ったよネ。熱気と情熱でムンムン!! 中島先生が明日の講義をひかえているにもかかわらず、最後まで場を盛り上げていただいた事に心から敬意を表しました。自己主張するだけの人が多くなっています。自分以外の仲間を楽しませるという、そんな姿を真似したいと思います。

二十七日(火) 二日目

午前八時三十分、中島正暢先生の「最新の手術の方法」の講演。スライドといくつかの手術器具等を実際に動かしてみた。細菌の手術は人にやさしい。自律神経温存法が、あみだされるようになったとのこと。とてもすばらしいことだと感じました。ファイバースコープを使い体外での手先の操縦をユーモアたっぷりで見せてくれた。楽しく興味深く、近代医療器具の発達にただ驚きと、ときめきを感じました。指圧実技指導は、当ホテルの浪越学園の治療室、リラクゼーションの部屋において、藤井正弘先生の指導のもと、当院の先生方のご紹介(三名)から始まりまし

た。伏臥位の基本を的確に指導して頂き、相互実技をし合う(そのまま眠ってしまったところだった)。基本は何時になっても本当に大切である事を痛感する。二時にスキー班と札幌観光コースとに別れ、我々は百七十万人を超える北の街札幌にやって来ました。宿泊する札幌グランドホテルは、昭和九年創業で札幌ではトップクラスの格式を持っている。これより明朝の集合までは自由なので、思い切って羽をはばたこうと計画を練りました。①ホテルのそばの大通り公園は巨大な雪の彫像が二百基を超える数で、その雪の準備に取り掛かっています。②札幌テレビ塔展望台(高さ47.2メートル)現在マイナス6.7℃。③時計台は何処にあるのか。周囲の建物が高くて見失うところでした。明治十一年に完成されたハルーンアーム構造という特殊な木造建築です。内観の改修工事は九月に完成予定という事です。近くに寄って耳を澄ますと、時を刻む音が微妙に「ガツン・ゴツン」と力強く大地を踏みしめている感じがして、開拓精神に触れさせて頂いたようで、胸が痛いほど感動する。涙もにじみ、鼻汁も、もしかしてたれてる感じもした。長時間の散歩により底冷えし、いよいよ鼻の頭が凍って指先がしびれてきたので、暖かい食事を求めて一目散に進んだ。来て食べなければこの味は表現できません。びっくり、どっきり、舌が本当に驚きますよ!! この土地の空気・水・気温・湿度、その中でこの

だわりの素材がしっかり生かされているのでしょうか。満足な心で、ポヤンポヤンのホカホカになりホテルに変えると、アツという間にグッスリ眠りに入る。

二十八日(水) 三日目

目覚めも良好で、早朝からしる雪道を散歩。北海道庁旧本体の赤煉瓦の建物に行く。「つららが落ちてくるので注意」と玄関に掲示されていた。外観はアメリカ風のモダンな建物ですが、内観はまた豪壮で、廊下・階段は赤いじゅうたん。WCは床がビカビカで、姿がうつる位美しい。ロビーに愈々十時に集合し、冬の札幌観光です。①中央卸市場では、新鮮なタラバ・毛ガニ、その他土産等を送る。②羊ヶ丘展望台は、札幌市街が一望でき、澄んだ青色に白い真綿がぼっかり浮かんでいる。クランク像や歌謡碑「恋の町札幌」にて記念写真を撮る。昼食はラムジンギスカンを食べ放題。赤い肉で柔らかく後味のサッパリしていること。突然添乗員さんが全員に生ビール(大)を大サービス。皆ホコホコ顔。本当によかったのかな? 有難う有難う!! 主人公の羊達は風が冷たいので、かたまって小さくなっていましたよ。寄り添えあえば心も暖かくなるものです。③次に支笏湖祭が催されているというので、予定を変更してバスに直行。千歳駅前のでき場から一本道を一時間。真白の景観にこぼれ落ちる程の真赤な実のナナカマドの並木(花言葉「安全祈願」)。今年もこの絵葉書を求

めたが、何処にもなかったです。バスを降り支笏湖に向う。(周囲約42km最大水深は国内で二位で三百六十メートルを誇るカルデラ湖、水の垂直像(高さ数メートル)、大雪像の多彩な表情が30種立ち並び、足元に注意しながら歩いていると、冷たい風が口唇を震わす。冷凍の鍾乳洞を潜っている感じで、夏だったら大歓迎というところでしょうね!!④次に「世界で唯一つ自然の川も水槽の千歳サケのふるさと館」へ行く。坂本部長の友人が玄関で待っていてくれた。そして川の

自然、サケの歴史、文化を教わり、ザリガニなどつまみ上げ、体験と感動でした。帰りに福引きがあり連良く二等が当たり、早速この万年筆を使わせて頂いています。五時三十分新千歳空港にスキー班と観光班が無事に集合でき、最初の一日目より晴れとした様子でした。この三日間は、人の愛にふれ、実に幸福な旅でした。企画運営をして頂いた同窓会長の藤井先生はじめ役員の方々様、本当に有難うございました。次回の再会を楽しみにしています。

# キョロ研修旅行に参加して

八期生 西嶋 操

私が日本指圧学校へ入学したのは昭和三十九年東京オリンピックの開かれた思い出深い年である。又今年には孫長男が高校三年生となって、「僕も指圧を習って指圧の三代目を継ぐ」と言ってお受験し、合格となったのである。そして今年も長野冬季オリンピックのある年で、何と不思議な因縁とも思える。月日の経つのは早いもので、振り返ればもう三十二年にもなる。国家試験を東大で受験したが、行き帰りに東大の正門を潜った八期生は正しく東大生である。此の度の同窓会に参加出来たのは、藤井先生とは同期生で寄宿生活をし、同じ釜の飯を一緒に食べた仲で、先生のお勧めもあり、今年七十と言う年を迎えた。唐の詩人杜甫が「人生七十古来稀な

自然、サケの歴史、文化を教わり、ザリガニなどつまみ上げ、体験と感動でした。帰りに福引きがあり連良く二等が当たり、早速この万年筆を使わせて頂いています。五時三十分新千歳空港にスキー班と観光班が無事に集合でき、最初の一日目より晴れとした様子でした。この三日間は、人の愛にふれ、実に幸福な旅でした。企画運営をして頂いた同窓会長の藤井先生はじめ役員の方々様、本当に有難うございました。次回の再会を楽しみにしています。



「前ページよりつづく」

のラーメンを頼んだが、折角札幌まで来たのだから悔いの残らないようにと、タラバ味噌ラーメンに切り替えた。すると寒さも何処へやら、頬っぺが落ちそうな位美味しかった。ホテルに帰り風呂から上がると、後藤さん達が帰って来えた。神田先生に治療して頂き、池永先生にワインと蒲鉾を頂き、四人で呑み乍ら話をした。

翌朝九時二十分ホテルを出発し、中央市場で蟹等の買物をした。藻岩山へは寄らず、羊ヶ丘展望台に行く。小高い丘の上に沢山雪が積もっており、雪の丘と遠く青い海の眺めは格別で、何枚も写真を撮る。羊が三十頭ばかり居て、ジツとして震えていた。雪で作ったかまくらがあり、珍しいのでカメラに収めた。此処で昼食をとる。ジンギスカン鍋の食べ放題だったが、先程生きた羊を見た所なので、お代わりまでする気にはならなかった。でも料理は油濃くなくとても軟らかで、美味しかった。ここで、添乗員さんに生中をこ馳走になった。その後車に戻ると、運転手さんから一月二十四日より支笏湖で氷濤まつりが行われている旨の話があり、我々は全く予期していない事であったが、特別のはからいに皆大賛成で、その方面へ車を走らせて頂き、雪の山道を一時間半以上もかかって支笏湖に着いた。火山が爆発して出来たと言う三つの山と湖がうまく調和し、湖畔から眺め

る景色が素晴らしい。あたりは頬に痛い程の寒気だが、美しい景観によって身体が熱くなる程魅了された。湖畔には湖水を噴射し乍ら凍らせて造ったと言う四十余りの様々なオブジェがあり、各々が素晴らしい溜息が出る程感動した。ガイドさんから「今まで此処に来て三つの山がすべて見えたのは初めてです。皆さんは徳の深い人達ですね」と言われ嬉しかった。昨年ハ札幌は大雪で何も見えず、何処へも出る事が出来なかったと言う。今年は何と幸せなことであらう。

千歳空港に行く前三時に、「鮭のふるさと館」に寄る。浪越家の親族に当たる方が、お休みであったのに態態館に出て来て下さっているいろいろな説明を加えました。

同期会だより

錦絵会 信州の旅

二十四期 A 組

「錦絵会の皆さんお元気の事と存じます。当会常任幹事渡辺定文さんの病氣入院に当りましては、遠近を問わずお見舞いを戴き皆さんの親しみ溢れる友情と激励の言葉や便りが如何に本人を元気づけてくれた事か」。これは今年の錦絵会開催の案

本一高い所に駅のある小海線松原湖を中心とした秘湯「種子湯」と料理で有名な「民宿いで」の二泊三日、幹事は地元在住でその昔方向音痴でも有名な篠原喜一先生、サポーターは比留間、中村のベテラン先生でした。

中央線信越線夫々のコースから集まって来た総勢二十八人衆の中には久しぶりに甲府の三井夫妻、高井戸の篠原よ志子ちゃんから、喜多見の中道夫人も加わって多彩でした。

元締の篠原親分は総髪にこめかみから髭と顎まで真白く伸び放題で一見教祖か仙人を彷彿させるが笑顔は昔のままで可愛い、一番気掛かりなのは前記の渡辺定文先生だが、奥さんと一緒にニコヤカに後続組の到着を待っていてくれて嬉しかった。

宿は天狗山山腹、標高千五百米、カラ松林に囲まれた木造で、風呂はサイダーの様に泡立つ単純炭酸泉でリュウマチ、神経痛に効能があり、飲めば胃腸の特效薬でもある。

夜の膳には山菜料理に、本場野沢菜漬、佐久鯉のあらいに、鯉こは年配者向きでうまい。演歌を唄って飲む酒は又格別なのに篠原幹事自慢の山ぶどう酒が更に追討ちをかけ、宴会男の竹さんの演技も愉快この上もなく夜の更けるのも忘れる。

翌朝種子湯のバスは松原湖から高度を上げ、リエックススキー場のトンネルを過ぎるとカラ松林から白樺林、そして赤樺の林が見事である。二九九号線は茅野街道で一泊十二万円のゴルフ



▲錦絵会の皆さん

雪に閉ざされたメルヘン街道を登り詰めると茶臼山である。麦草峠の小休止は雪の中に便所が棟ポツンと建っていて、わずかばかりの自動販売機が客を待っただけである。仕方なしに雪合戦となったがかけた雪はうまかった。「春は名みのみの風の寒さよ」。正に早春賦の歌の通りである。寶石の如くきらめく高原の湖畔、正面に八ヶ岳連峰の勇姿を望みヒタヒタと打ち寄せるさざ波に浮かぶスワンのボートが美しいリゾートイメージを盛り上げる。中食はその湖畔の立花屋では千円也の値段とは考えられないご馳走に渡辺定文さん差し入れのビールが喉にしみる。床柱の横に「赤い実のなる御前立花、君見ずや八ヶ裾にも植えられて旅人愛する鷹の宿」四十八年春八十六翁、三石勝五郎と額が掛かっている我等が母校の指圧讃歌の作者の先生である。その昔幹事篠原先生はこの三石先生に限りなく愛され専属治療の役を勤め三石先生の勧めで指圧学校に入学したのであった。食後三時迄の自由行動には湖畔の散策やら眠りから醒めた三寅剣(サンインケン) (中国では目出度い時に刀をつくる風習から災いから身を護るため寅年の寅の月の寅の日に行われた護身の剣)の見学や昼寝で夫々の時を過ごした。

二日目は「民宿いで」昔からの大地主らしく建物は古いが三十二畳の広間と十五の個室があり庭先には鹿、狸、豚、雉の家畜もパーフェクトのマットゴルフ場や五面のテニスコートがシーズンの到来を待っている。

夜の広間はあまりにも殺風景であったが、出された料理に「こんなに旨い物があつたのか」と夢中になって酒のあるのを忘れて食べたのは生まれて始めてだった。腹五分位からアルコールを呑み始めた。幹事が宿の主人に「カラオケは無いの?」と聞く「空桶は外に山程あるし叩くとコンコン音がするよ」とそっけない返事だ。民宿なので家族全員で料理を出すのだが、天プラを出し終わった途端正面のカートンが左右に開き超大型のプラウン管が出現した。末席からで

「前ページよりつづく」

も歌詞が充分読み取れる……さあカラオケの始まりです。歌のバックシーンがこれ又濃厚です。宿の主人の好みでしょう、某女性曰く「今ってみんな、あんなかしら」とオツクマゲて溜息をついた。定文さんの「江差追分」を皮切りに歌声が続いた。

三日目の朝は幹事の家に立ち寄ったが道に面して指圧讃歌が黒御影石に刻まれて建っている

指成会

三十二期 A・B懇親会

指成会は平成九年十一月二十日(水)新宿区赤城元町の神楽坂エミールで、久しぶりに懇親



指成会の皆さん

のに一同驚嘆、数ある卒業生の中で指圧讃歌の碑を建てた人が何人居りますでしょうか、改めて指圧への情熱を知る事が出来ただけでも信州の旅が有意義であった事に感謝します。今年の幹事さん有難う。来年は富士吉田市の中村強さんが河口湖に設置してくれそうです。渡辺定文さん体をいたわり楽しんで下さい。

錦絵会の皆さん又元気で逢いましょう。(山田滋記)

会を開催した。当日はあいにくの雨模様で、会場側との連絡不足もあり、定刻六時をやや遅れての開催となった。司会は山越健司幹事が担当し、「事前の会員への通知発送や返信の集約などの諸準備にかかわっていた山下会長が体調を崩し、懇親会は欠席せざるを得なくなったという経緯を説明し」会長代行として、西井一志副会長が紹介された。西井幹事から開会の挨拶とご招待申し上げた浪越満都子副校長先生から寄せられた、「講演会と重なり欠席する」というメッセージが披露された。又浪越孝副校長、藤井正弘先生、小林秋朝先生の三先生からはそれぞれ教務の都合で欠席せざるを得ないという、ご返事があったことも披露された。次いで来賓の浪越徳治郎校長

先生が、「指圧師は指圧によって、健康を保つところに、自信と信念も湧いてくる。健康が第一、一日でも長く生き抜いて、社会のために貢献すべきである」という趣旨で、いつもと変わらぬ、九十三才の元気なお声で挨拶され、出席者一同が励まされた。乾杯の音頭は、これ又、ますますお元氣な石垣先生がとられた。そのあと、食卓の料理の準備が整う間を利用し記念撮影が行われた。

胸に飾りたる鏡に写せし友の顔眩し

四月 根岸とき枝

世話人 石原博司 貝塚小夜 瓦 和夫 木村久子

四期の会 旅行記

四期 根岸とき枝

発母成グリーンライン、裏磐梯五色沼二十分の見物。其の内の十分間をポートに濃い緑色の静かな美しい沼にポートを漕ぐ手に力が入り五十数年ぶりの素晴らしい一時でした。五色沼、ゴードライン、鶴ヶ城、会津村六万坪の大庭園を左に見て中食会津料理系沢陣屋の豪快な建物を移築再建会津料理の輪箱飯田季野での熱い熱いわっぱめし汗をかき美味しかった事。会津駄菓子資料館へ子供の頃のなつかしい駄菓子のかずかず遊び道具等に男性達は足をとめ見入っていました。飯盛山うら若き少年達の無念の涙に思いを馳せ白虎隊記念館で会津魂の素晴らしき強さを胸に一路ホテルへ。第二夜は来年の予定として平成十年五月二十四日(日)より二泊三日神奈川県飯山温泉元湯旅館に予約しました。徳治郎先生にも御参加頂き度いと近い所になり一同賛成。旅館のバスで周遊も出来ず。昨夜以上の賑やかさになり外は激しい風と雨。中庭の竹が左に右に明日の朝は晴れてほしい。村上様の閉会で宴を終わり。三日目朝方迄降っていた雨もホテルで徳治郎先生へ会津の銘酒を送り外へ出た時は青空一路白河の関へ。白河神社の樹齡約五百年の藤、従二位の杉樹齡八百年千年とも思われる周囲五メートルの大杉、神社の中の小川の流れのきれいな事。静寂そのものの白河の関跡を出て南湖公園の睡蓮の花の咲く湖でポート組とお茶会席とに別れ二十分間のポート漕ぎ手は古跡



四期の会の皆さん

# 協賛金賛助者ご芳名

## ◇平成九年度賛助金総額

(平成八年六月二十一日〜平成九年六月十九日)  
 一六五件 六〇〇八〇〇円

## ◇累 計

昭和六十年年度〜平成八年度  
 一、四一八件

三、二九六、三二九円

合計一、五八三件

三、八九七、一一九円

(郵便手数料三八、七六〇円)

## ◇平成九年度

## 協賛金賛助者ご芳名

(敬称略 順不同)

ご芳名掲載を以て協賛の御礼と領収の証とさせて頂きま  
 す。○数字は卒業期

- 貳万円 藤本寛山
- 貳万円 藤本寛山
- 壹万八千円 井尾栄
- 壹万貳千円 青葉美佐子 和田常男
- 壹万円 宮田經子 佐藤喜久子 池永卓雄 石垣惟一 若見和夫 畑中糸美 菊池松雄 藤岩次郎 宇田川元道 倉島克美 谷島幸子 田島市五郎
- 八千円 皿井千代子
- 七千円 小山福松 小野寺英男 山岡祥宏
- 六千円 沢畑頌亮 村野博幸
- 小美野隆
- 五千円 青木宏 木暮晴雄
- 襲田佳男 原田隆弘 神田勇
- 鈴木玉子 石原博司 荒川リ

- 鳥山久子 中村秀治 丸山眞一 浜中貴美子 飯島治雄
- 小野勝一 松島丈介 根岸と
- 山田泰治 佐藤三子 尾花潔
- 山下泰治 佐藤三子 尾花潔
- 横尾益夫 川原善次郎 小林カノエ
- 四万八千円 一色義勝
- 四万八千円 山口徳藏
- 三万八千円 赤澤えい 田村親郷
- 齊藤鶴男 四條静江 河村あ
- けみ 神田咲江 木村高宣 山
- 川友枝 長山昌央 上田幸子
- 樁行雄 増田清一 竹之内怜
- 子 渡辺利雄 津々井宏郎 鈴木
- 木康賢 鈴木章 藤倉正三 大
- 島秋子 志賀富子 田島貞次郎
- 古谷真人
- 貳万円 石原雪江 相澤君江
- 船田弘子 藤井正弘 藤井ト
- 子 野口幸子 石塚トヨ 高
- 野正之 嘉義了久 細谷節子
- 若杉ミイ 中村健一 中村由
- 子 浪越満都子 高橋和子 浜
- 田洋 磯幸二 上田桂三 田代
- 和平 齊藤嘉子 海上富雄 舟
- 島正八 湯沢洋二 徳永勇次郎
- 菊池輝夫 林五郎 浪越孝
- 北川廣治 福井素子 小川治
- 子 坂東茂雄 田澤千代子 塩
- 野泰利 小久保和夫 岡田主
- 大塚俊幸 三木幸子 工藤て
- る 大石たま子 山越健司 虎
- 谷英平 木村久子 水上和好
- 小松千加弘 江戶妙子 武田
- 忠義 高田とし子 小松せつ子
- 大日向子 西松本一雄 富田
- 芳平 木下裕司 小松崎義雄
- 小松崎ツネ 松永哲夫 岡林
- 猛 樋口裕高 越山裕 佐藤文
- 三 大島喜一 新井寿一 福安
- 志泰 中村フミ子 岡本草苑子
- 中島都三郎 片岡弘昌 中島
- 祥景 井上吉則 武藤圭子 小
- 倉和子 上仲誠夫 樋口正汎
- 木下美浦 福井正昭 大貫久
- 美子 清水みち子 堀江秀樹
- 松本一行
- 壹万八千円 鈴木林三 平野キミ
- イ 久保達彦 宮田嘉三 早川
- 新一 吉川昌作 重田瑛子 山
- 本修 沼尻町子 永山義子 三
- 好英子 高亀義夫 下倉義正
- 加藤友久 中島準蔵 渋谷弘
- 明

## 日本指圧専門学校同窓会決算書・予算案

自平成9年4月1日 至平成10年3月31日

### 《一般会計》

〔収入の部〕

	9年度予算	9年度決算	10年度予算案
前年度より繰越	180,979	180,979	236,276
終身会費	1,300,000	1,310,000	1,965,000
総会懇親会費	800,000	594,000	800,000
預金利息	2,000	908	1,000
寄付金	50,000	50,000	50,000
特別会計より	1,500,000	1,500,000	500,000
収入合計	3,832,979	3,635,887	3,552,276

〔支出の部〕

	9年度予算	9年度決算	10年度予算案
総会費	1,300,000	1,156,451	1,300,000
会報発行費	1,500,000	1,509,319	1,200,000
通信費	100,000	158,858	100,000
印刷費	200,000	163,080	200,000
渉外費	350,000	265,500	250,000
交通費	100,000	80,830	100,000
慶弔費	60,000	60,000	60,000
事務用品費	30,000	346	20,000
雑費	30,000	2,247	20,000
役員会議費	10,000	2,980	10,000
予備費	100,000	0	100,000
支出合計	3,780,000	3,399,611	3,360,000
次年度繰越	52,979	236,276	

### 《特別会計》

	収入	支出	残高
期首現金残	3,649,667		
協賛金	600,800		
当期利息	26,479		
一般会計へ		1,500,000	
合計	4,276,946	1,500,000	2,776,946

平成10年4月1日

日本指圧専門学校同窓会

会長 藤井 正弘  
 会 長 藤井 正弘  
 会計委員 襲田 佳男子  
 小 川 治

## 決算付記

収入の部

○終身会費(一人当一万円)

四十一期 A組三十四名

B組三十三名

C組三十二名

D組三十二名

計百三十一名

○総会懇親会費

八千円×六十二名

四九六、〇〇〇円

○総会御祝儀

七名の先生から

九八、〇〇〇円

○三十八期生寄付金

五〇、〇〇〇円

支出の部

○会報十六号印刷費

七二四、五〇〇円

○同発送費(四、一〇九部)

七八四、八一九円

○渉外費

同窓会記念講演講師料

一〇〇、〇〇〇円

キロロ研修講師料

一〇〇、〇〇〇円

○慶弔費

山岡祥宏先生

東京都知事賞受賞

一〇、〇〇〇円

佐藤玄祥先生

東京都知事賞受賞

一〇、〇〇〇円

○次年度繰り越し内訳

郵便貯金 二二六、二七六円

○特別会計

平成八年度まで

三、六四九、六六七円

当期利息 二六、四七九円

平成九年度協賛金

六〇〇、八〇〇円

一般会計へ

一、五〇〇、〇〇〇円

協賛金累計

二、七七六、九四六円

